

1. 件名：水素防護対策に係る電力事業者等との面談
2. 日時：令和4年10月21日 13時00分～14時00分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

長官官房技術基盤グループ 技術基盤課 遠山課長、照井課長補佐

原子力規制部 原子力規制企画課 藤森企画調査官、佐藤係長

原子力エネルギー協議会（ATENA） 部長 他1名

5. 要旨

○ATENA から、アクションプランの作成状況について、大枠は出来てきているものの、原子炉建屋等の開放実験のアクションプランへの反映に係る検討に時間を要しており、詳細については未だ作成中である旨、説明があった。

○原子力規制庁から、ATENA に対して、アクションプランについては、令和4年7月28日の意見聴取会合¹における令和4年度第2四半期までに作成する予定とのATENA の説明を踏まえ、令和4年内にも次回意見聴取会合等において議論したいと考えていることから、可能な限り速やかに案を整えて提示するよう伝達した。

○ATENA から了解した旨回答があった。

6. 資料：

なし

以上

¹ 第2回東京電力福島第一原子力発電所事故に関する知見の規制への取り入れに関する作業チーム事業者意見聴取会合